

# 柳生群だより

## 6月号



## Vol. 91

次はラケットの各部位を紹介します。

① グリッパ

その方に合ったグリッパの太さを選ぶことができます。

日本では3〜4種類選べます。

② フレーム/スロート

グリッパのすぐ上にある三角形の場所です。こちらは

フレームの一部です。

③ フレーム

ラケットの枠の部分です。

ラケットによつてフレームの厚さに違いがあります。

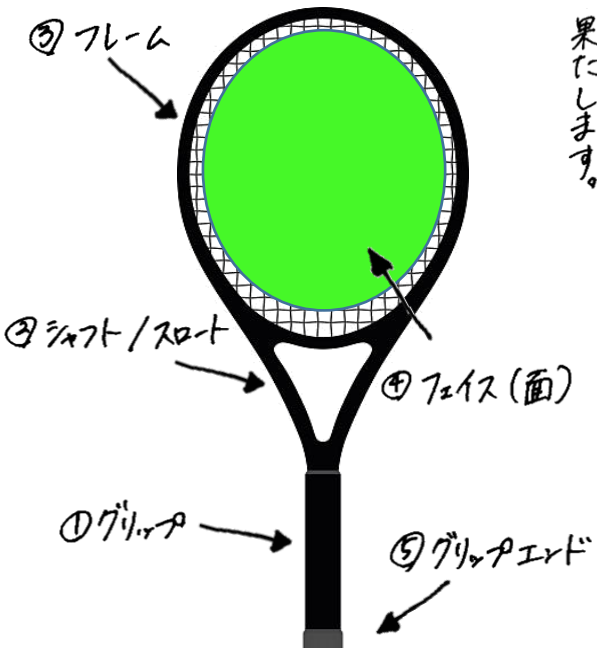
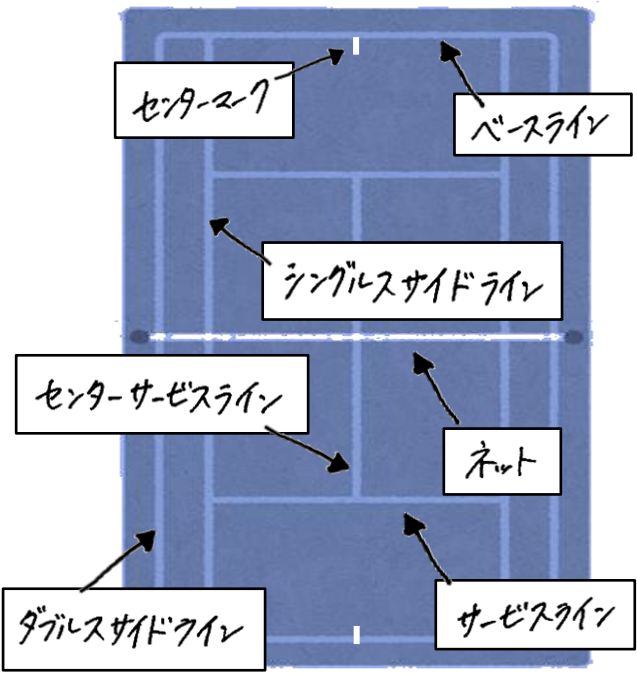
④フェイス(面)

面積が広いとボールがよく飛び、狭いものは操作性に優れているとされています。

⑤ グリッパエンド

各メーカーのロゴマークがあります。

試合のフレイトの時にこのグリッパエンドが役割を果たします。



# テニスクイズ

ルールを学んで楽しくテニス

## 【前回の問題】

試合中、ベンチに座って休憩しても良いのはいつでもしょうか？

## 【前回の答え】

エンドチェンジの際にベンチに座り、休憩することができません。

## 【問題】

試合で、ラケットではなく手でボールを打ち返すことは良いでしょうか？